

遮水型開粒度薄層オーバーレイ工法

# POSMAC-ST

Porous Surface Mastic Asphalt Course for Surface Treatment

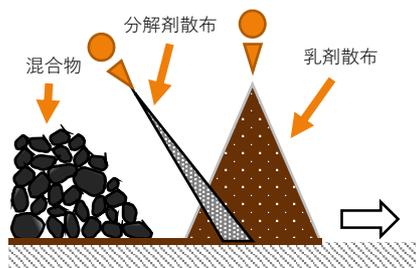


## POSMAC-STとは

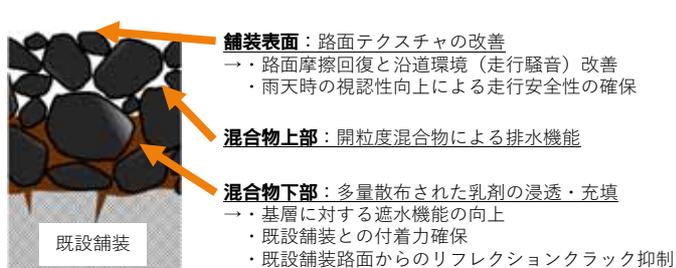
POSMAC-STは、海外で広く行われているOGFC※1)の技術に、我が国の気象状況や交通条件を考慮して、遮水型排水性舗装POSMAC※2)の技術を組み合わせることで実現した耐久性に優れる薄層オーバーレイ工法です。走行安全性の回復に加えて、既設舗装との接着性に優れているため、薄層舗装の弱点となりやすい層間剥離やズレを回避するばかりでなく、応力緩和によるリフレクションクラック抑制などの効果も期待されます。POSMAC-STの舗装平均厚は3cm以下であり、施工性や経済性で優れた補修工法です。

※1 OGFC：主に米国で広く行われている開粒度混合物による薄層オーバーレイ工法

※2 POSMAC：分解剤・乳剤散布装置付きアスファルトフィニッシャーにより、多量のタックコート散布と排水性混合物敷きならしをワンパスで実施する工法



【連続的な施工】



【舗装の断面構造と特徴】

# 性能

※ポリマー改質アスファルトII型を使用

## □ 遮水性能

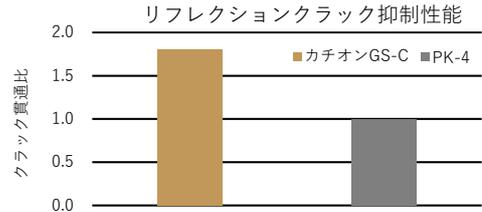
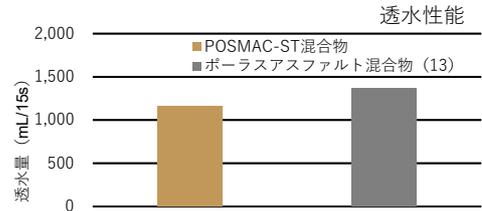
乳剤に高濃度アスファルト乳剤（カチオンGS-C）を用い、多量散布（1.2 L/m<sup>2</sup>）とすることで、遮水性能が向上します。遮水性能の向上により、基層混合物の脆弱化が遅延され、耐久性を向上させます。

## □ 透水性能

一般的な排水性舗装と同程度の透水性能を有します。そのため、雨天時の視認性向上による走行安全性が確保されます。

## □ リフレクションクラックの抑制

乳剤の多量散布により、優れたリフレクションクラック抑制効果が得られます。



# 経済性

## □ 工期の短縮

路面切削工が不要なオーバーレイ工法なので、工期が短縮できます。また、SPAF（乳剤散布装置付きアスファルトフィニッシャー）を用いることで、乳剤散布工程不要のワンパス施工が可能となり、規制時間の短縮や施工量の確保につながります。さらに、薄層のため、敷きならしたアスファルト混合物の温度低下が早く、早期の交通開放が可能です。



SPAF :  
乳剤散布装置付きアスファルトフィニッシャー

## 適用箇所

路盤以下の層が健全な箇所に適用してください。  
なお、交通量区分により、使用バインダを使い分けてください。

使用バインダ

ポリマー改質アスファルトII型

ポリマー改質アスファルトH型

交通量区分

~N<sub>3</sub>

N<sub>4</sub>

N<sub>5</sub>

N<sub>6</sub>

N<sub>7</sub>

## 東亜道路工業株式会社

本社	〒106-0032	東京都港区六本木7-3-7	TEL03(3405)1811	代表
技術研究所	〒300-2622	茨城県つくば市要315-126	TEL029(877)4150	代表
北海道支社	〒007-0825	札幌市東区東雁来五条1丁目1-18	TEL011(781)8511	代表
東北支社	〒980-0811	仙台市青葉区一番町3-3-20東日本不動産仙台一番町ビル	TEL022(225)6591	代表
関東支社	〒106-0032	東京都港区六本木7-3-7	TEL03(3423)0231	代表
北陸支店	〒956-0015	新潟県新潟市秋葉区川口580-26	TEL0250(24)1600	代表
中部支社	〒461-0011	名古屋市中区白壁1-4-5	TEL052(962)1850	代表
関西支社	〒550-0011	大阪府大阪市西区阿波座1-13-13西本町中央ビル5F	TEL06(6585)7580	代表
中四国支社	〒732-0052	広島市東区光町2-14-16	TEL082(568)2951	代表
九州支社	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1-8-31九州ビル6F	TEL092(471)6936	代表